

令和 3 年 度

十和田市病院事業会計
決算審査意見書

凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
比率が1,000%以上となる場合は、***印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
 - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
 - 「△」…………… 減数又は負数
 - 「—」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十市監委第 49 号
令和 4 年 8 月 3 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員 久保 光造

十和田市監査委員 山本 秀典

令和 3 年度十和田市病院事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき審査に付された
令和 3 年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、
次のとおり意見を提出します。

目 次

I	審 査 の 概 要		
1	審 査 の 対 象	病 院	1
2	審 査 の 期 間	病 院	1
3	審 査 の 方 法	病 院	1
II	審 査 の 結 果		
1	予 算 執 行 状 況		
(1)	収 益 的 収 入 及 び 支 出	病 院	2
(2)	資 本 的 収 入 及 び 支 出	病 院	3
2	経 営 状 況		
(1)	経 営 成 績	病 院	4
(2)	業 務 実 績	病 院	4
3	財 政 状 態		
(1)	資 産	病 院	5
(2)	負 債	病 院	5
(3)	資 本	病 院	6
(4)	財 政 の 分 析	病 院	6
(5)	経 営 指 標 に 関 す る 分 析	病 院	6
(6)	キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー の 状 況	病 院	6
III	審 査 意 見	病 院	8
IV	別 表 資 料		
第 1 表	予 算 決 算 比 較 表	病 院	9
第 2 表	収 益 的 収 支 比 較 表	病 院	11
第 3 表	費 用 使 途 別 比 較 表	病 院	13
第 4 表	業 務 実 績 表	病 院	15
第 5 表	診 療 科 別 患 者 数 ・ 診 療 収 益 比 較 表	病 院	17
第 6 表	貸 借 対 照 表 比 較 表	病 院	19
第 7 表	経 営 分 析 表	病 院	21
第 8 表	経 営 指 標 に 関 す る 分 析 表	病 院	23

I 審査の概要

1 審査の対象

令和3年度十和田市病院事業会計決算

2 審査の期間

令和4年6月1日から令和4年8月3日まで

3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 予算執行状況 (別表資料 第1表参照)

(1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 収 益	9,465,622,000	8,751,919,968	△ 713,702,032	92.5	100.0
医 業 収 益	8,312,180,000	7,433,663,801	△ 878,516,199	89.4	84.9
医 業 外 収 益	1,032,523,000	1,223,039,507	190,516,507	118.5	14.0
特 別 利 益	120,919,000	95,216,660	△ 25,702,340	78.7	1.1

[支 出]

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構成比率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 費 用	9,452,686,000	8,893,898,800	558,787,200	94.1	100.0
医 業 費 用	8,965,918,000	8,420,904,440	545,013,560	93.9	94.7
医 業 外 費 用	473,349,000	454,565,887	18,783,113	96.0	5.1
特 別 損 失	13,419,000	18,428,473	△ 5,009,473	137.3	0.2

収益的収入の決算額は、8,751,919,968円で執行率が92.5%、収益的支出の決算額は、8,893,898,800円で執行率が94.1%、不用額は、558,787,200円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が84.9%、医業外収益が14.0%、特別利益が1.1%となり、支出の構成比率は、医業費用が94.7%、医業外費用が5.1%、特別損失が0.2%となっている。

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的収入	1,381,020,000	1,344,480,000	△ 36,540,000	97.4
企業債	831,830,000	794,300,000	△ 37,530,000	95.5
出資金	521,140,000	521,140,000	0	100.0
補助金	28,050,000	29,040,000	990,000	103.5

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的支出	1,644,161,000	1,600,923,487	43,237,513	97.4
建設改良費	871,974,000	828,736,858	43,237,142	95.0
企業債償還金	756,700,000	756,699,629	371	100.0
補助金返還金	15,487,000	15,487,000	0	100.0

資本的収入の決算額は、1,344,480,000円で執行率が97.4%、資本的支出の決算額は、1,600,923,487円で執行率が97.4%、不用額は、43,237,513円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額256,443,487円は、過年度分損益勘定留保資金207,055,307円、当年度分損益勘定留保資金46,011,461円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,376,719円で補填している。

2 経営状況

(1) 経営成績 (別表資料 第2表参照)

総収益	8,719,758,282 円
総費用	8,871,567,926 円
純損失	151,809,644 円

当年度の経営成績は、151,809,644円の純損失(前年度は230,599,070円の純損失)を生じ、収支比率は、前年度より0.9ポイント上昇して98.3%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経営成績の状況

項目	年度	令和3年度	令和2年度	対前年度	
				増減	増減率
総収益(A)		8,719,758,282 円	8,733,780,365 円	△14,022,083 円	△0.2%
総費用(B)		8,871,567,926 円	8,964,379,435 円	△92,811,509 円	△1.0%
純損失(A)-(B)		151,809,644 円	230,599,070 円	△78,789,426 円	△34.2%
収支比率(A)/(B)		98.3%	97.4%	0.9ポイント	—

① 収益

総収益は、8,719,758,282円で、前年度に比較して14,022,083円(0.2%)の減少となっている。これは、医業収益は167,506,159円(2.3%)増加したが、特別利益が152,814,529円(61.6%)、医業外収益が28,713,713円(2.3%)減少したことによる。

② 費用

総費用は、8,871,567,926円で、前年度に比較して92,811,509円(1.0%)の減少となっている。これは、医業外費用が49,778,077円(9.4%)増加したが、特別損失が137,983,649円(88.2%)、医業費用が4,605,937円(0.1%)減少したことによる。

(2) 業務実績 (別表資料 第4表参照)

診療の状況は、次表のとおりである。

診療状況

項目	年度	令和3年度	令和2年度	対前年度	
				増減	増減率
年間延患者数	入院	87,742 人	87,109 人	633 人	0.7%
	外来	136,854 人	128,672 人	8,182 人	6.4%
	合計	224,596 人	215,781 人	8,815 人	4.1%
病床利用率		65.1%	64.6%	0.5ポイント	—

年間延入院患者数は、87,742人で、前年度より633人(0.7%)増加となり、年間延外来患者数は、136,854人で、前年度より8,182人(6.4%)増加となっている。

病床利用率は、前年度より0.5ポイント上昇して65.1%となっている。

3 財政状態 (別表資料 第6表、第7表参照)

(1) 資産

資産の期末現在高は、9,876,059,858円で、内訳は固定資産が8,532,686,677円、流動資産が1,343,373,181円となり、前年度に比較して25,391,906円(0.3%)の増加となっている。

① 固定資産

固定資産は、前年度に比較して13,459,525円(0.2%)の増加となっている。これは、無形固定資産が1,395,340円(20.0%)減少したが、有形固定資産が14,854,865円(0.2%)増加したことによる。

② 流動資産

流動資産は、前年度に比較して11,932,381円(0.9%)の増加となっている。これは、貯蔵品が8,268,375円(7.3%)、現金預金が808,464円(13.2%)減少したが、未収金が21,009,220円(1.7%)増加したことによる。

(2) 負債

負債の期末現在高は、12,614,304,415円で、内訳は固定負債が10,521,352,076円、流動負債が1,852,927,042円、繰延収益が240,025,297円となり、前年度に比較して343,938,450円(2.7%)の減少となっている。

① 固定負債

固定負債は、前年度に比較して124,116,556円(1.2%)の減少となっている。これはリース債務が21,572,844円(244.8%)増加したが、引当金が87,449,000円(8.2%)、企業債が58,240,400円(0.6%)減少したことによる。

② 流動負債

流動負債は、前年度に比較して218,014,993円(10.5%)の減少となっている。これは未払金が167,407,120円(40.3%)、企業債が95,840,771円(12.7%)等増加したが、一時借入金が470,000,000円(83.9%)、その他流動負債が11,122,495円(19.3%)等減少したことによる。

③ 繰延収益

繰延収益は、前年度に比較して1,806,901円(0.7%)の減少となっている。これは長期前受金が26,840,000円(5.9%)増加したが、収益化累計額が28,646,901円(13.6%)減少したことによる。

(3) 資 本

資本の期末現在高は、△2,738,244,557円で、内訳は資本金が 10,592,663,830円、剰余金が △13,330,908,387円となり、前年度に比較して 369,330,356円(11.9%)の増加となっている。

① 資 本 金

資本金は、前年度に比較して 521,140,000円(5.2%)の増加となっている。これは、出資金が 521,140,000円(6.8%)増加したことによる。

② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して 151,809,644円(1.2%)の減少となっている。これは、当年度純損失 151,809,644円が生じたことによる。

(4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より 3.4ポイント低下して 109.6%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より 8.2ポイント上昇して 72.5%となっている。

(5) 経 営 指 標 に 関 する 分 析

経常収支比率は、前年度より 1.1ポイント上昇して 97.4%となっている。修正医業収支比率は、前年度より 2.1ポイント上昇して 86.6%となっている。また、病床利用率は、前年度より、0.5ポイント上昇して 65.1%となっている。

(6) キャッシュ・フローの状況

投資活動によるキャッシュ・フローは 605,755,200円の資金流出であったが、財務活動によるキャッシュ・フローは 81,892,734円の資金流入、業務活動によるキャッシュ・フローは 523,054,002円の資金流入となり、その結果、当期における資金減少額は 808,464円、資金期末残高は 5,338,645円となっている。

当年度のキャッシュ・フローの状況は次頁のとおりである。

令和3年度十和田市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

(単位 : 円)

当年度純利益	△ 151,809,644
減価償却費	742,004,926
資産減耗費	24,696,634
引当金の増減額(△は減少)	△ 91,768,944
長期前受金戻入額	△ 28,646,901
受取利息及び受取配当金	△ 30
支払利息	202,069,308
未収金の増減額(△は増加)	△ 18,847,476
未払金の増減額(△は減少)	21,142,152
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,268,375
その他流動資産の増減額(△は増加)	16,466,782
その他流動負債の増減額(△は減少)	<u>1,519,351</u>
小 計	725,094,533
利息及び配当金の受取額	30
利息の支払額	<u>△ 202,040,561</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	523,054,002

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 619,308,200
国庫補助金等による収入	29,040,000
補助金等の返還による支出	<u>△ 15,487,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 605,755,200

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	8,500,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 8,970,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	794,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 756,699,629
他会計からの出資による収入	521,140,000
ファイナンス・リース債務による支出	<u>△ 6,847,637</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	81,892,734

資金減少額	808,464
資金期首残高	<u>6,147,109</u>
資金期末残高	5,338,645

Ⅲ 審 査 意 見

令和3年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ 14,022,083円(0.2%)減の 8,719,758,282円、総費用は前年度に比べ 92,811,509円(1.0%)減の 8,871,567,926円となっている。

この収支の結果、151,809,644円の当年度純損失を計上し、前年度の純損失額 230,599,070円に比べ、78,789,426円減少している。これに前年度繰越欠損金 13,241,984,449円を加えた当年度未処理欠損金は 13,393,794,093円に増加し、累積欠損金比率は 180.7%となったことから、依然として累積した欠損金を繰り越す厳しい経営状況となっている。

新型コロナウイルス感染症については、断続的な流行により依然として感染が続いている状況のなかで、当院において検査の実施、発熱外来での診療を行うとともに、一部病棟を閉鎖して入院患者の受入れを行った。また、がん医療については、最新鋭の高精度放射線治療機器を更新し、より質の高い放射線治療を提供している。

医業収益については、前年度に比べ入院外来を合わせた延患者数が 8,815人増加し 224,596人、1日平均入院患者数が1.7人増となったことから、167,506,159円(2.3%)増の 7,410,342,276円となっている。その結果、医業損失は前年度に比べ 172,112,096円減の 865,364,668円となっている。

これは、前年度に比べ外来収益で 137,025,488円(6.6%)、その他医業収益で 22,491,471円(4.9%)、入院収益で 7,989,200円(0.2%)の増となったことによる。

医業費用については、前年度に比べ 4,605,937円(0.1%)減の 8,275,706,944円となっている。

これは、前年度に比べ経費で86,474,764円(6.2%)、材料費で18,013,957円(1.2%)、資産減耗費で14,363,810円(139.0%)の増となったが、給与費で90,166,308円(2.0%)、減価償却費で33,593,717円(4.3%)の減となったことが主な要因となっている。

決算においては、病棟の閉鎖、患者の受診控え等により、依然として厳しい状況にあるなかで、前年度と比較して患者数が増加したことにより、医業収益は増となり、純損益も改善され、単年度資金収支で2億9千万円の黒字化を達成することができたことは大いに評価できる。

経営環境においては、上十三地域医療圏における中核病院として、安全で質の高い医療を提供する重要な役割を求められる中、医師不足や、少子高齢化に伴う医療需要の変化への対応、老朽化した医療機器の更新や病院設備の改修に伴う経費の増大など、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。

こうしたなかで、引き続き、経営の改善を図るとともに、より質の高い安心安全な医療サービスの維持及び向上に努め、地域の医療を支え、患者に寄り添いながら、効率的かつ持続可能な病院経営に努められるよう望むものである。

IV 別 表 資 料

第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

(1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	令和3年度			令和2年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業収益	9,465,622,000	8,751,919,968	92.5	9,429,767,000	8,762,921,416	92.9	△ 0.1
1 医業収益	8,312,180,000	7,433,663,801	89.4	8,258,079,000	7,264,094,302	88.0	2.3
2 医業外収益	1,032,523,000	1,223,039,507	118.5	1,006,275,000	1,250,807,088	124.3	△ 2.2
3 特別利益	120,919,000	95,216,660	78.7	165,413,000	248,020,026	149.9	△ 61.6

[支 出]

区 分	令和3年度			令和2年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 病院事業費用	9,452,686,000	8,893,898,800	94.1	9,794,492,000	8,986,519,758	91.8	△ 1.0
1 医業費用	8,965,918,000	8,420,904,440	93.9	9,182,545,000	8,418,244,356	91.7	0.0
2 医業外費用	473,349,000	454,565,887	96.0	442,419,000	411,843,379	93.1	10.4
3 特別損失	13,419,000	18,428,473	137.3	169,528,000	156,432,023	92.3	△ 88.2

(2) 資本的収入及び支出

〔収 入〕

区 分	令和3年度			令和2年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的 収 入	円 1,381,020,000	円 1,344,480,000	% 97.4	円 800,772,000	円 766,072,000	% 95.7	% 75.5
1 企 業 債	831,830,000	794,300,000	95.5	200,000,000	165,300,000	82.7	380.5
2 出 資 金	521,140,000	521,140,000	100.0	512,976,000	512,976,000	100.0	1.6
3 補 助 金	28,050,000	29,040,000	103.5	87,796,000	87,796,000	100.0	△ 66.9

〔支 出〕

区 分	令和3年度			令和2年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的 支 出	円 1,644,161,000	円 1,600,923,487	% 97.4	円 1,048,130,000	円 1,006,294,321	% 96.0	% 59.1
1 建設改良費	871,974,000	828,736,858	95.0	299,933,000	258,097,602	86.1	221.1
2 企業債償還金	756,700,000	756,699,629	100.0	748,197,000	748,196,719	100.0	1.1
3 補助金返還金	15,487,000	15,487,000	100.0	—	—	—	皆増

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 収 益	8,719,758,282	100.0	8,733,780,365	100.0	△ 14,022,083	△ 0.2
医 業 収 益	7,410,342,276	85.0	7,242,836,117	83.0	167,506,159	2.3
入 院 収 益	4,728,345,820	54.2	4,720,356,620	54.1	7,989,200	0.2
外 来 収 益	2,201,541,392	25.3	2,064,515,904	23.6	137,025,488	6.6
そ の 他 医 業 収 益	480,455,064	5.5	457,963,593	5.3	22,491,471	4.9
医 業 外 収 益	1,214,212,781	13.9	1,242,926,494	14.2	△ 28,713,713	△ 2.3
受 取 利 息 配 当 金	30	0.0	150	0.0	△ 120	△ 80.0
補 助 金	595,288,000	6.8	639,011,500	7.3	△ 43,723,500	△ 6.8
他 会 計 負 担 金	282,721,000	3.3	293,007,984	3.4	△ 10,286,984	△ 3.5
他 会 計 補 助 金	204,014,000	2.3	193,735,000	2.2	10,279,000	5.3
保 育 所 収 益	2,202,500	0.0	3,219,201	0.0	△ 1,016,701	△ 31.6
患 者 外 給 食 収 益	4,977,788	0.1	4,507,152	0.1	470,636	10.4
長 期 前 受 金 戻 入 益	28,646,901	0.3	19,879,973	0.2	8,766,928	44.1
そ の 他 医 業 外 収 益	96,282,750	1.1	88,489,986	1.0	7,792,764	8.8
雑 収 益	14,868	0.0	277,605	0.0	△ 262,737	△ 94.6
引 当 金 戻 入 益	64,944	0.0	797,943	0.0	△ 732,999	△ 91.9
特 別 利 益	95,203,225	1.1	248,017,754	2.8	△ 152,814,529	△ 61.6
過 年 度 損 益 修 正 益	7,753,395	0.1	377,512	0.0	7,375,883	***
引 当 金 戻 入 益	87,449,000	1.0	88,748,000	1.0	△ 1,299,000	△ 1.5
そ の 他 特 別 利 益	830	0.0	158,892,242	1.8	△ 158,891,412	△ 100.0
収 入 合 計 (A)	8,719,758,282	100.0	8,733,780,365	100.0	△ 14,022,083	△ 0.2

〔支 出〕

科 目	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 費 用	8,871,567,926	100.0	8,964,379,435	100.0	△ 92,811,509	△ 1.0
医 業 費 用	8,275,706,944	93.3	8,280,312,881	92.4	△ 4,605,937	△ 0.1
給 与 費	4,505,153,719	50.8	4,595,320,027	51.3	△ 90,166,308	△ 2.0
材 料 費	1,498,354,186	16.9	1,480,340,229	16.5	18,013,957	1.2
経 費	1,485,498,858	16.7	1,399,024,094	15.6	86,474,764	6.2
経 営 審 議 会 費	58,054	0.0	74,929	0.0	△ 16,875	△ 22.5
減 価 償 却 費	742,004,926	8.4	775,598,643	8.7	△ 33,593,717	△ 4.3
資 産 減 耗 費	24,696,634	0.3	10,332,824	0.1	14,363,810	139.0
研 究 研 修 費	19,940,567	0.2	19,622,135	0.2	318,432	1.6
医 業 外 費 用	577,445,621	6.5	527,667,544	5.9	49,778,077	9.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	202,069,308	2.3	214,206,985	2.4	△ 12,137,677	△ 5.7
保 育 所 運 営 費	15,396,800	0.2	17,855,950	0.2	△ 2,459,150	△ 13.8
患 者 外 給 食 材 料 費	4,547,364	0.0	4,218,349	0.0	329,015	7.8
雑 支 出	355,432,149	4.0	291,386,260	3.3	64,045,889	22.0
特 別 損 失	18,415,361	0.2	156,399,010	1.7	△ 137,983,649	△ 88.2
過 年 度 損 益 修 正 損	18,005,445	0.2	1,742,942	0.0	16,262,503	933.0
そ の 他 特 別 損 失	409,916	0.0	154,656,068	1.7	△ 154,246,152	△ 99.7
支 出 合 計 (B)	8,871,567,926	100.0	8,964,379,435	100.0	△ 92,811,509	△ 1.0
収 支 差 引 (A)-(B)	△ 151,809,644	—	△ 230,599,070	—	78,789,426	34.2

第3表 費用用途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科目	年度		人 件 費				物 件 費	
	令和3年度		令和2年度		対前年度		令和3年度	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	
	円	%	円	%	円	%	円	
病院事業費用	4,505,207,719	50.8	4,595,392,027	51.3	△ 90,184,308	△ 2.0	4,366,360,207	
医業費用	4,505,207,719	50.8	4,595,392,027	51.3	△ 90,184,308	△ 2.0	3,770,499,225	
給与費	4,505,153,719	50.8	4,595,320,027	51.3	△ 90,166,308	△ 2.0	—	
材料費	—	—	—	—	—	—	1,498,354,186	
経費	—	—	—	—	—	—	1,485,498,858	
経営審議会費	54,000	0.0	72,000	0.0	△ 18,000	△ 25.0	4,054	
減価償却費	—	—	—	—	—	—	742,004,926	
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	24,696,634	
研究研修費	—	—	—	—	—	—	19,940,567	
医業外費用	—	—	—	—	—	—	577,445,621	
支払利息及び 企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	202,069,308	
保育所運営費	—	—	—	—	—	—	15,396,800	
患者外給食材料費	—	—	—	—	—	—	4,547,364	
雑支出	—	—	—	—	—	—	355,432,149	
特別損失	—	—	—	—	—	—	18,415,361	
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	18,005,445	
その他特別損失	—	—	—	—	—	—	409,916	
合計	4,505,207,719	50.8	4,595,392,027	51.3	△ 90,184,308	△ 2.0	4,366,360,207	

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」、「退職手当負担金」、「賞与引当金繰入額」、及び「法定福利費引当金繰入額」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
令和2年度		対前年度			令和3年度		令和2年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
49.2	4,368,987,408	48.7	△ 2,627,201	△ 0.1	8,871,567,926	100.0	8,964,379,435	100.0	△ 1.0
42.5	3,684,920,854	41.1	85,578,371	2.3	8,275,706,944	93.3	8,280,312,881	92.4	△ 0.1
—	—	—	—	—	4,505,153,719	50.8	4,595,320,027	51.3	△ 2.0
16.9	1,480,340,229	16.5	18,013,957	1.2	1,498,354,186	16.9	1,480,340,229	16.5	1.2
16.7	1,399,024,094	15.6	86,474,764	6.2	1,485,498,858	16.7	1,399,024,094	15.6	6.2
0.0	2,929	0.0	1,125	38.4	58,054	0.0	74,929	0.0	△ 22.5
8.4	775,598,643	8.7	△ 33,593,717	△ 4.3	742,004,926	8.4	775,598,643	8.7	△ 4.3
0.3	10,332,824	0.1	14,363,810	139.0	24,696,634	0.3	10,332,824	0.1	139.0
0.2	19,622,135	0.2	318,432	1.6	19,940,567	0.2	19,622,135	0.2	1.6
6.5	527,667,544	5.9	49,778,077	9.4	577,445,621	6.5	527,667,544	5.9	9.4
2.3	214,206,985	2.4	△ 12,137,677	△ 5.7	202,069,308	2.3	214,206,985	2.4	△ 5.7
0.2	17,855,950	0.2	△ 2,459,150	△ 13.8	15,396,800	0.2	17,855,950	0.2	△ 13.8
0.0	4,218,349	0.0	329,015	7.8	4,547,364	0.0	4,218,349	0.0	7.8
4.0	291,386,260	3.3	64,045,889	22.0	355,432,149	4.0	291,386,260	3.3	22.0
0.2	156,399,010	1.7	△ 137,983,649	△ 88.2	18,415,361	0.2	156,399,010	1.7	△ 88.2
0.2	1,742,942	0.0	16,262,503	933.0	18,005,445	0.2	1,742,942	0.0	933.0
0.0	154,656,068	1.7	△ 154,246,152	△ 99.7	409,916	0.0	154,656,068	1.7	△ 99.7
49.2	4,368,987,408	48.7	△ 2,627,201	△ 0.1	8,871,567,926	100.0	8,964,379,435	100.0	△ 1.0

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		令和3年度	令和2年度	対 前 年 度 増 減
病 床 数		369 床	369 床	0.0 %
年 間 延 患 者 数	入院	87,742 人	87,109 人	0.7 %
	外来	136,854 人	128,672 人	6.4 %
	計	224,596 人	215,781 人	4.1 %
1 日 平 均 患 者 数	入院	240.4 人	238.7 人	0.7 %
	外来	565.5 人	529.5 人	6.8 %
病 床 利 用 率		65.1 %	64.6 %	—
職 員 数	医 師	40 人	39 人	1 人
	看 護 部 門	281 人	286 人	△ 5 人
	薬 剤 部 門	11 人	12 人	△ 1 人
	医 療 技 術 部 門	58 人	63 人	△ 5 人
	給 食 部 門	5 人	5 人	0 人
	事 務 部 門	22 人	22 人	0 人
	計	417 人	427 人	△ 10 人
患者 1 日 1 人 当 たり 収 益		32,994 円	33,566 円	△ 1.7 %
患者 1 日 1 人 当 たり 費 用		36,847 円	38,374 円	△ 4.0 %

備

考

一般病床 315床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{3年度 365日 2年度 365日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{3年度 242日 2年度 243日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	令和3年度		令和2年度	対前年度	令和3年度		令和2年度	対前年度
	患者数	構成比	患者数	増減率	患者数	構成比	患者数	増減率
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	6,300	7.2	9,470	△ 33.5	9,479	6.9	9,595	△ 1.2
呼吸器内科	3,465	4.0	4,312	△ 19.6	4,895	3.6	4,806	1.9
循環器内科	7,190	8.2	6,857	4.9	8,454	6.2	8,041	5.1
糖尿病内科	2,093	2.4	—	皆増	4,437	3.2	4,204	5.5
神経内科	—	—	—	—	1,209	0.9	1,131	6.9
総合内科部門	7,656	8.7	7,012	9.2	9,768	7.1	9,435	3.5
小児科	487	0.6	632	△ 22.9	4,748	3.5	4,063	16.9
外科	14,672	16.7	13,254	10.7	12,435	9.1	11,354	9.5
がん総合 診療部門	631	0.7	1,495	△ 57.8	527	0.4	522	1.0
整形外科	16,173	18.4	13,979	15.7	12,292	9.0	10,189	20.6
産婦人科	1,006	1.2	1,169	△ 13.9	4,527	3.3	4,212	7.5
眼科	467	0.5	424	10.1	4,422	3.2	4,827	△ 8.4
耳鼻咽喉科	281	0.3	74	279.7	3,077	2.3	2,448	25.7
泌尿器科	5,243	6.0	6,241	△ 16.0	14,884	10.9	15,703	△ 5.2
メンタル ヘルス科	8,013	9.1	7,171	11.7	22,413	16.4	20,899	7.2
脳神経外科	14,012	16.0	14,994	△ 6.5	6,716	4.9	6,603	1.7
皮膚科	23	0.0	0	皆増	5,383	3.9	5,119	5.2
放射線科	—	—	—	—	2,186	1.6	2,170	0.7
麻酔科	30	0.0	25	20.0	1,293	0.9	1,183	9.3
リハビリ テーション科	—	—	—	—	3,537	2.6	1,989	77.8
地域連携	—	—	—	—	172	0.1	179	△ 3.9
合 計	87,742	100.0	87,109	0.7	136,854	100.0	128,672	6.4
1日平均	240.4	—	238.7	0.7	565.5	—	529.5	6.8

(注) 日数 入院 3年度 365日 2年度 365日
外来 3年度 242日 2年度 243日

(2) 診療収益

区 分	入 院				外 来			
	令和3年度		令和2年度	対前年度	令和3年度		令和2年度	対前年度
	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比	金 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
消化器内科	410,680	8.7	530,191	△ 22.5	124,641	5.7	116,446	7.0
呼吸器内科	165,074	3.5	197,645	△ 16.5	218,940	9.9	219,025	△ 0.0
循環器内科	437,563	9.3	479,458	△ 8.7	151,399	6.9	142,325	6.4
糖尿病内科	87,593	1.9	—	皆増	50,408	2.3	48,199	4.6
神経内科	—	—	—	—	12,205	0.6	8,030	52.0
総合内科部門	408,035	8.6	339,725	20.1	136,813	6.2	100,972	35.5
小 児 科	22,903	0.5	32,208	△ 28.9	76,617	3.5	63,113	21.4
外 科	965,007	20.4	867,532	11.2	384,595	17.5	360,760	6.6
がん 総合 診療 部門	28,261	0.6	66,160	△ 57.3	4,455	0.2	5,473	△ 18.6
整形外科	767,849	16.2	694,355	10.6	160,190	7.3	133,858	19.7
産婦人科	97,596	2.1	92,894	5.1	60,421	2.7	82,774	△ 27.0
眼 科	30,666	0.7	26,272	16.7	53,322	2.4	60,946	△ 12.5
耳鼻咽喉科	12,962	0.3	4,378	196.1	19,729	0.9	15,309	28.9
泌尿器科	313,451	6.6	368,832	△ 15.0	379,213	17.2	375,084	1.1
メンタル ヘルス科	218,848	4.6	200,220	9.3	182,824	8.3	161,237	13.4
脳神経外科	614,688	13.0	654,989	△ 6.2	74,441	3.4	68,731	8.3
皮膚科	1,885	0.0	343	449.6	35,748	1.6	30,451	17.4
放射線科	18,509	0.4	21,745	△ 14.9	58,025	2.6	60,014	△ 3.3
麻 酔 科	1,953	0.0	1,387	40.8	5,414	0.2	7,265	△ 25.5
リハビリ テーション科	124,823	2.6	142,023	△ 12.1	12,141	0.6	4,504	169.6
地域連携	—	—	—	—	0	0.0	0	—
合 計	4,728,346	100.0	4,720,357	0.2	2,201,541	100.0	2,064,516	6.6
平均(1日1人)	53,889 円	—	54,189 円	△ 0.6	16,087 円	—	16,045 円	0.3

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借 方				対 前 年 度	
		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
	年 度	円	%	円	%	円	%
資 産 の 部	固 定 資 産	8,532,686,677	86.4	8,519,227,152	86.5	13,459,525	0.2
	有 形 固 定 資 産	8,527,105,317	86.3	8,512,250,452	86.4	14,854,865	0.2
	土 地	234,322,818	2.4	234,322,818	2.4	0	0.0
	建 物	6,689,807,194	67.7	7,233,907,872	73.4	△ 544,100,678	△ 7.5
	構 築 物	32,908,360	0.3	36,187,964	0.4	△ 3,279,604	△ 9.1
	器 械 備 品	1,529,276,927	15.5	987,683,399	10.0	541,593,528	54.8
	車 両	1,205,990	0.0	1,789,034	0.0	△ 583,044	△ 32.6
	リ ー ス 資 産	38,256,870	0.4	17,024,707	0.2	21,232,163	124.7
	建 設 仮 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	—
	その他有形固定資産	1,327,158	0.0	1,334,658	0.0	△ 7,500	△ 0.6
	無 形 固 定 資 産	5,581,360	0.1	6,976,700	0.1	△ 1,395,340	△ 20.0
	リ ー ス 資 産	5,581,360	0.1	6,976,700	0.1	△ 1,395,340	△ 20.0
	その他無形固定資産	0	0.0	0	0.0	0	—
	流 動 資 産	1,343,373,181	13.6	1,331,440,800	13.5	11,932,381	0.9
	現 金 預 金	5,338,645	0.1	6,147,109	0.1	△ 808,464	△ 13.2
	未 収 金	1,233,480,015	12.4	1,212,470,795	12.3	21,009,220	1.7
	医 業 未 収 金	1,227,167,769	12.3	1,201,816,523	12.2	25,351,246	2.1
	医 業 外 未 収 金	7,566,334	0.1	11,995,722	0.1	△ 4,429,388	△ 36.9
	そ の 他 未 収 金	200,108	0.0	177,690	0.0	22,418	12.6
	貸 倒 引 当 金	△ 1,454,196	△ 0.0	△ 1,519,140	△ 0.0	64,944	4.3
貯 蔵 品	104,554,521	1.1	112,822,896	1.1	△ 8,268,375	△ 7.3	
薬 品	45,261,842	0.5	49,040,258	0.5	△ 3,778,416	△ 7.7	
診 療 材 料	59,044,789	0.6	63,531,950	0.6	△ 4,487,161	△ 7.1	
給 食 材 料	247,890	0.0	250,688	0.0	△ 2,798	△ 1.1	
資 産 合 計		9,876,059,858	100.0	9,850,667,952	100.0	25,391,906	0.3

科 目		貸 方				対 前 年 度	
		年 度		年 度			
		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度			
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	10,521,352,076	106.6	10,645,468,632	108.1	△ 124,116,556	△ 1.2
	企 業 債	9,506,388,770	96.3	9,564,629,170	97.1	△ 58,240,400	△ 0.6
	リ ー ス 債 務	30,384,306	0.3	8,811,462	0.1	21,572,844	244.8
	引 当 金	984,579,000	10.0	1,072,028,000	10.9	△ 87,449,000	△ 8.2
	流 動 負 債	1,852,927,042	18.8	2,070,942,035	20.9	△ 218,014,993	△ 10.5
	一 時 借 入 金	90,000,000	0.9	560,000,000	5.7	△ 470,000,000	△ 83.9
	企 業 債	852,540,400	8.6	756,699,629	7.7	95,840,771	12.7
	リ ー ス 債 務	8,634,710	0.1	4,520,099	0.0	4,114,611	91.0
	未 払 金	583,009,788	5.9	415,602,668	4.2	167,407,120	40.3
	医 業 未 払 金	230,901,901	2.3	212,968,344	2.1	17,933,557	8.4
	貯 蔵 品 購 入 未 払 金	143,812,837	1.5	136,608,026	1.4	7,204,811	5.3
	医 業 外 未 払 金	1,555,971	0.0	1,854,254	0.0	△ 298,283	△ 16.1
	そ の 他 未 払 金	203,128,079	2.1	58,987,244	0.6	144,140,835	244.4
	未 払 消 費 税	3,611,000	0.0	5,184,800	0.1	△ 1,573,800	△ 30.4
	引 当 金	272,181,000	2.8	276,436,000	2.8	△ 4,255,000	△ 1.5
	そ の 他 流 動 負 債	46,561,144	0.5	57,683,639	0.5	△ 11,122,495	△ 19.3
	預 り 金	45,061,144	0.5	56,183,639	0.5	△ 11,122,495	△ 19.8
	そ の 他 の 流 動 負 債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0
	繰 延 収 益	240,025,297	2.4	241,832,198	2.5	△ 1,806,901	△ 0.7
長 期 前 受 金	478,906,197	4.8	452,066,197	4.6	26,840,000	5.9	
収 益 化 累 計 額	△ 238,880,900	△ 2.4	△ 210,233,999	△ 2.1	△ 28,646,901	△ 13.6	
負 債 合 計	12,614,304,415	127.8	12,958,242,865	131.5	△ 343,938,450	△ 2.7	
資 本 の 部	資 本 金	10,592,663,830	107.2	10,071,523,830	102.2	521,140,000	5.2
	固 有 資 本 金	2,440,761,830	24.7	2,440,761,830	24.8	0	0.0
	出 資 金	8,151,902,000	82.5	7,630,762,000	77.4	521,140,000	6.8
	剰 余 金	△ 13,330,908,387	△ 135.0	△ 13,179,098,743	△ 133.7	△ 151,809,644	△ 1.2
	資 本 剰 余 金	62,885,706	0.6	62,885,706	0.6	0	0.0
	受 贈 財 産 評 価 額	62,885,706	0.6	62,885,706	0.6	0	0.0
	欠 損 金	13,393,794,093	△ 135.6	13,241,984,449	△ 134.3	151,809,644	1.1
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	13,393,794,093	△ 135.6	13,241,984,449	△ 134.3	151,809,644	1.1
資 本 合 計	△ 2,738,244,557	△ 27.8	△ 3,107,574,913	△ 31.5	369,330,356	11.9	
負 債 資 本 合 計	9,876,059,858	100.0	9,850,667,952	100.0	25,391,906	0.3	

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		算式	令和3年度	令和2年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	86.4%	86.5%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	13.6	13.5
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}} \times 100$	△ 27.7	△ 31.5
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資産}} \times 100$	106.5	108.1
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資産}} \times 100$	18.8	21.0
	繰延収益構成比率	$\frac{\text{繰延収益}}{\text{総資産}} \times 100$	2.4	2.4
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	109.6	113.0
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 311.6	△ 274.1
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	72.5	64.3
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 460.7	△ 417.0
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	98.3	97.4
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	89.5	87.5
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度償却費} + \text{当年度純利益}} \times 100$	128.2	137.3
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医業収益}} \times 100$	60.8	63.4
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医業収益}} \times 100$	6.9	10.2

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産
 総資本 = 負債 + 資本
 自己資本 = 固有資本金 + 出資金 + 剰余金

基	数	
$\frac{8,532,686,677 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{1,343,373,181 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{\Delta 2,738,244,557 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本、繰延収益の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。なお、四者の比率の合計は100となる。
$\frac{10,521,352,076 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{1,852,927,042 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{240,025,297 \text{ 円}}{9,876,059,858 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{8,532,686,677 \text{ 円}}{10,521,352,076 \text{ 円} + \Delta 2,738,244,557 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{8,532,686,677 \text{ 円}}{\Delta 2,738,244,557 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{1,343,373,181 \text{ 円}}{1,852,927,042 \text{ 円}}$	$\times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{12,614,304,415 \text{ 円}}{\Delta 2,738,244,557 \text{ 円}}$	$\times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{8,719,758,282 \text{ 円}}{8,871,567,926 \text{ 円}}$	$\times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{7,410,342,276 \text{ 円}}{8,275,706,944 \text{ 円}}$	$\times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{756,699,629 \text{ 円}}{742,004,926 \text{ 円} + \Delta 151,809,644 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,505,207,719 \text{ 円}}{7,410,342,276 \text{ 円}}$	$\times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{1,852,927,042 \text{ 円} - 1,343,373,181 \text{ 円}}{7,410,342,276 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。

第8表 経営指標に関する分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目	算式	令和3年度	令和2年度
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} = \frac{8,624,555,057 \text{ 円}}{8,853,152,565 \text{ 円}} \times 100$	97.4 %	96.3 %
修正医業収支比率	$\frac{\text{医業収益②}}{\text{医業費用}} = \frac{7,163,340,276 \text{ 円}}{8,275,706,944 \text{ 円}} \times 100$	86.6	84.5
病床利用率	$\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} = \frac{87,742 \text{ 人}}{134,685 \text{ 日}} \times 100$	65.1	64.6

(注) 経常収益 = 医業収益① + 医業外収益
 経常費用 = 医業費用 + 医業外費用
 医業収益② = 医業収益① - 一般会計負担金
 年間延病床数 = 総病床数 × 年間診療日数